

私たちは「地域と共に、人と共に」の心を大切にします。

道しるべ

2018年
vol.86

春号

特集

その息切れ、歳のせいだと思っていないませんか？

医療への国民の満足度

トップメッセージ



理念 信頼され愛される病院
社会医療法人 愛生会

<http://www.aiseikai-hc.or.jp/>

医療は愛生会

検索

総合上飯田第一病院のケータイ・スマホ用サイトはこちら▶



医療への国民の満足度

社会医療法人 愛生会

理事長

加藤 知行
かとう ともゆき

国民を対象にして日本医師会が昨年4月に行った「第6回日本の医療に関する意識調査」によると、日本の医療に対する国民の満足度は74%です。「医療の技術」、「個人情報に対するセキュリティ」、「医療の安全性」の評価が高く、一方、「国民の医療費負担」、「夜間休日の医療へのアクセス」、「重複受診がないなど医療の効率性」などが低い評価でした。調査ごとに

満足度は上がっており、日本の医療が国民に信頼されているものと思います。

昨年2月に行った総合上飯田第一病院で来院患者さんを対象とした満足度調査では85%の方が満足・やや満足と答えられました（道しるべvol.84）。診療内容や職員の接遇などは高評価でしたが、80%を下回った項目は入院では「食事の味付け」、外来では「待合室の居心地」と「案内表示のわかりやすさ」でした。ご意見を参考に改善すべく努めてまいります。

高い満足度を維持できるでしょうか

日本の医療の特徴は、国民皆保険、フリーアクセス（好きな医療機関に受診できる）、低個人負担とされますが、年々増加する医療費を抑制するために保険外診療を増やす、あるいは市販薬があるものは保険で買えないようにする、受診できる病院を制限する、個人負担を増やすなどの施策が出ました。次の意識

調査でも国民から高い評価が得られるでしょうか。

今、「働き方改革」で労働者の労働時間を制限し、医師に対しても適用されようとしています。労働時間の点からのみ議論されていますが、直接人の命に関わる職業に対して、他の職種と同じ考え方で働き方の変更を求めてよいものだろうか、労働時間を減らした時の医療提供体制への対応なしに単純に労働時間を減らせばよいというものではなかうと思います。医師の労働時間を制限した結果、今後地域医療が成り立つのか、医療者の間で心配されています。

とはいえ、医療者の疲弊を避けなくてはなりません。

この広報誌の裏表紙に愛生会の理念を記してあります。今年度からサブ理念に「私たちは、全職員とその家族の健康を大切にします」を加えました。職員およびその家族が健康であってこそ地域の皆さんによい医療を提供できるものと考えております。

患者サポート相談室

当院では、透析患者さんの生活などに関わる相談が近年とても多くなってきたことと共に介護認定を受ける方が多くなってきました。そこで、昨年11月より担当ケアマネジャーを新たに置き、ケースワーカーと2人体制となる「患者サポート相談室」を開設いたしました。ケースワーカーは、患者さんやご家族から安心して透析を受けることができるよう、いろいろな相談を受けており、患者さん・医師・看護師・ケアマネジャー・各施設間を橋渡しする役割を担っています。ケアマネジャーは、介護認定を受けている方に対し自宅での生活を支援する役割を担います。当院では、透析看護を行っていた看護師がケアマネジャーの資格をとり、今後はケアマネジャーとして新たに担当します。今までの看護経験を活かし、看護師としての視点も入れながらサポートいたします。

何か気になることがありましたら、いつでもお声かけください。スタッフ一丸となって皆さまの気持ちに寄り添い親身になって対応させていただきます。



／ご存知ですか？／

腎臓リハビリテーション

腎臓に疾患を抱える患者さんに向けた腎臓リハビリテーションは、運動療法や精神的ケアなどを通して生活の質の向上など、さまざまな効果が期待できるとされています。当院でも平成28年9月より、透析中でもできるストレッチや有酸素運動などの運動療法を導入いたしました。透析中は体や腕を動かすことができないため、体を横にした状態で、おもりをつけた足を上下させる、写真のような器械でペダルこぎをするなどの運動を行っています。実際に患者さんからは、「速く歩けるようになった」「元氣になった」などの嬉しい声をいただいています。

また、定期的に患者さんの体力評価を行い、体力低下予防のためのアドバイスや、必要に応じて介護サービスなどの提案を行っています。

これからも、透析患者さんの生活がよりよいものになるよう、医師・看護師・理学療法士・臨床工学技士・管理栄養士など多職種が連携し、腎臓リハビリテーションに取り組んでいきます。



腎臓リハビリテーションに携わるスタッフ



透析中に実施している足の運動(ペダルこぎ)

その息切れ、歳のせいだと思っていませんか？

呼吸器内科・禁煙外来のお知らせ

内科

Q 階段や坂道をあがると息が切れる場合にどこを受診したらいいですか？



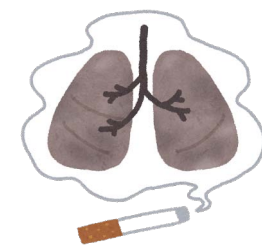
A 息切れとは、呼吸をするのに努力を必要としたり、不快感を自覚することです。いろいろな原因がありますが、多くは体が必要とする酸素量を供給できなくなると息切れが出現します。息切れを呈する病気には呼吸器疾患、心疾患、血液疾患、神経筋疾患、精神的疾患など多くの種類がありますが、坂道や階段を登る時の息切れが多いのは、呼吸器疾患、心疾患、血液疾患です。慢性的な息切れで、同年代の人よりも平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いても息切れのために立ち止まることがある場合には病気の可能性があり、呼吸器内科を受診することをお勧めします。喫煙者（昔吸っていた方も含む）は肺の病気になるやすいので、気になる症状があればご相談ください。



Q タバコの害って何があるんですか？



A まずタバコを吸う人は吸わない人に比べて、男性では4.5倍、女性では2.3倍、肺がんが死亡するリスクが高くなります。また男性の場合、喉頭がんが死亡するリスクが32.5倍、その他食道がん、膀胱がん、女性の場合は乳がんリスクも上がるなど、様々ながんになりやすくなります。がん以外にも気管支に慢性的な炎症を起こし（慢性気管支炎）、肺がしだいにこわれていく（肺気腫）ため、呼吸困難となる病気（COPD：慢性閉塞性肺疾患）や、動脈硬化のため動脈がつまりやすく、虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞など）、脳梗塞など重大な病気になるリスクが上がります。とくにCOPDは喫煙者の15～20%に発症するといわれ、死亡原因の9位、そのうち男性では7位を占めており、早期発見・治療開始が生命予後改善のポイントです。



「COPD」(慢性閉塞性肺疾患)セルフチェック

ご自身がタバコを吸わなくても、副流煙でCOPDになることもあります。リストをチェックしながら、ご自身の「息活きライフ」を振り返ってみましょう。COPDの疑いが高い場合には、胸部レントゲン・CT、採血、肺活量などの検査でその他の疾患を除外しつつ、吸入などの治療を開始していきます。



Q1 過去4週間に、どのくらい頻繁に息切れを感じましたか？

- ☐ まったく感じなかった(0点) ☐ 数回感じた(0点)
☐ ときどき感じた(1点) ☐ ほとんどいつも感じた(2点)
☐ ずっと感じた(2点)

Q2 咳をしたとき、粘液や痰などが出たことが、これまでにありますか？

- ☐ 一度もない(0点) ☐ たまに風邪や肺の感染症にかかったときだけ(0点)
☐ 1か月のうち数日(1点) ☐ 一週間のうち、ほとんど毎日(1点)
☐ 毎日(2点)

Q3 過去12か月のご自身にもあてはまる回答を選んでください。
 「呼吸に問題があるため、以前にくらべて活動しなくなった」

- ☐ まったくそう思わない(0点) ☐ そう思わない(0点)
☐ 何ともいえない(0点) ☐ そう思う(1点) ☐ とてもそう思う(2点)

Q4 これまでの人生で、タバコを少なくとも100本は吸いましたか？

- ☐ いいえ(0点) ☐ はい(2点) ☐ わかならない(0点)

Q5 年齢はおいくつですか？

- ☐ 49歳以下(0点) ☐ 50～59歳(1点) ☐ 60～69歳(2点) ☐ 70歳以上(2点)

合計

点



合計が4点以上であれば、COPDの可能性があると考えられますので、早めに医療機関を受診しましょう。

「禁煙したいけど自信がない」というあなたへ

当院の禁煙外来では、飲み薬を処方し、医師と看護師が患者さんに寄り添って禁煙をサポートします。薬を使うことでずっと楽にタバコをやめることができるのです。



Q どんな人が治療の対象になりますか？

A ①②③の全てを満たす方が対象です。

- ① ニコチン依存症のテスト※でニコチン依存症と診断された。
- ② 1日の喫煙本数×喫煙年数が200以上である。
- ③ 直ちに禁煙することを希望する。

「禁煙したいけど自信がない」「何度も禁煙に失敗した」という方、まずはお気軽に禁煙外来にご相談ください。

※ニコチン依存症のテストについて知りたい方もお問い合わせください

予約

受付時間
平日9:00～16:00

総合上飯田第一病院 内科 TEL(052)991-3111 内線 2410
または、総合上飯田第一病院 北館4階内科受付にてご相談・ご予約承ります。

◆担当者不在時は対応できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

第20回

市民公開講座

テーマ

知ってますか?「認知症の話」

平成30年1月20日(土)

来場者数 109名

知ってますか?
認知症の話講師
総合上飯田第一病院
老年精神科部長
鵜飼 克行
うかい かつゆき

認知症の原因となる病
気は、100種類以上あ
ると言われており、認知
症の症状は、原因の病気
によって、異なります。また、物忘れがない認知症も
あります。たとえば、「まぼろしが見える」「億劫になっ
た」「頭がぼーっとすることがある」「ゆうつ」「不器用
になった」「転びやすくなった」「手足が動かしにくい」
などの症状が始まります。

では、認知症の治療には何が重要でしょうか? まずは、
早期発見が重要です。そして、認知症の予防や治療は薬
物療法だけでなく、「生活そのもの」であり、日々の生活
の工夫や改善が有効です。「運動」「知的活動」「食事」「睡
眠」の4つを、意識的に積極的に改善させる努力が大切
です。「運動」では、うすうすと汗をかく程度の運動(散
歩・ラジオ体操・柔軟体操)を日課にしましょう。人との
交流や自分のできる小さな社会貢献を心がけましょう。

寒さが続く大寒の日、多く
の方に参加いただきました。
今回は、「認知症」に関する3
講演で、簡単な認知症チェッ
クやクイズ、「か・み・い・い・だ体操」などを行いました。

あなたはできますか?
認知症の人への対応

「家族が認知症かもしれない」とドキッとした時や、
認知症になった時の対応について、簡単な認知症
チェックやクイズを交えながら紹介しました。

「最近物忘れが進んだかな? いつもと様子が違うな」
と感じた時、自分たちだけで解決しようと思わず、かか
りつけ医や専門機関に相談へ行くこと、生活習慣を
改善することで認知症の症状緩和や早期発見・早期
治療・予防につなげることが出来ます。ご本人・ご家族
の方がよりよく生活できるようにしていきたいと思います。
(認知症看護認定看護師 加藤 貴代)

認知症予防体操

家でも簡単にできる認知症予防
体操を、皆さまと一緒に実施しま
した。有酸素運動や頭と身体を同
時に使う運動は、認知症予防に効
果があるといわれています。是非、
毎日の習慣としてこれらを取り入
れてみてくださいね。(作業療法士
玉木 聡・渡邊 桃子・荻野 沙織)



第21回 市民公開講座 無料

日時 平成30年5月19日(土) 14:00開演

会場 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

テーマ いきいき(息活き)ライフをめざして

申込受付中

お問い合わせ・お申し込み

総合上飯田第一病院 地域包括サポートセンター TEL(052)991-3111

管理栄養士による
居宅療養管理指導を
始めました

居宅療養管理指導とは、通院など
が困難な方のご自宅に管理栄養士が
訪問し、食生活や調理方法など栄養に
関する様々な相談ができる介護サー
ビスです。(介護保険適用)

「最近、食べる量が減り体重が減って
きた」「ヘルパーさんに治療食や介護
食作りをお願いしたい」「食事の際に
むせることが多くなった」「経管栄養
に対する栄養管理について教えて
ほしい」など「栄養」を通して、健やかな
在宅生活を送ることができるよう
支援いたします。



皆さまからの
ご相談をお待ちして
おります。



お問い合わせ

総合上飯田第一病院 栄養科
TEL(052)991-3111 内線 2370

赤羽乳腺クリニック

診療科目

乳腺外科
(乳がん検診・乳がん診療)



院長 あかはね かずひさ
赤羽 和久

開業の経緯

昨年5月に千種区本山に乳腺専門クリニックを開院しました。当クリニックは、専門性の高い乳がん検診・乳がん診療に加え、「乳がんになっても安心して暮らせる社会生活を応援する」をコンセプトに治療中や治療後の生活支援にも力を入れ、その人らしい生き方を支えるクリニックを目指しています。



診療の傾向

乳がん検診は、3Dマンモグラフィや高性能の超音波機器を用いて、乳がんの検査に特化した専門の資格を有する女性技師が検査を行います。また、乳がん診療は地域連携病院にて、協働で標準治療の実施に努めています。さらに、毎週水曜日に総合上飯田第一病院のご支援を頂きながら手術を実施しています。



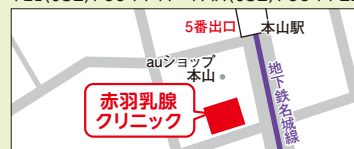
皆さまへのメッセージ

名古屋第二赤十字病院や、愛知県がんセンター愛知病院などで乳腺外科医として勤務してきた経験を活かし、乳がんの診断・治療に加え、その後の社会復帰にも目をむけ、リンパケアなどの身体的サポートはもちろん、職場における両立支援までその人らしい生き方を幅広くサポートいたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	★	○	○	○
15:00~18:00	○	○	○	○	○	○

★…水曜日の午前診療は女性医師による診察をおこなっています。
(随時予約受付中)

休診日/水曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日
〒464-0819 愛知県名古屋市千種区
四谷通1-13 ノア四ツ谷ビル3F
TEL(052)788-7711 FAX(052)788-7722



本山駅5番出口から右手へ徒歩1分
本山駅5番出口を出て、右側にお進みいただき、歩道橋前のノア四ツ谷ビルの3階が当院になります。

社会医療法人 愛生会

NEW FACE

**平成30年3月22日に社会医療法人愛生会の
入社が行われました。**

看護師：35名、視能訓練士：2名、薬剤師：2名、
管理栄養士：1名、診療放射線技師：1名、
臨床工学技士：2名、理学療法士：4名、
作業療法士：3名、言語聴覚士：3名、
医療事務：3名、看護学校事務：1名
計：57名が入職しました。

新入社員一同、地域の皆さまによい医療を提供できるように一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします。

／よろしくお願いたします。／

新機器導入

総合上飯田第一病院

〈泌尿器科〉
軟性尿管鏡とレーザー装置

当院では尿路結石に対し硬性尿管鏡と圧縮空気による破碎装置で手術を施行していましたが、平成29年12月細径3mm、可動域上下270度の軟性尿管鏡とレーザー装置を導入しました。これにより尿管の蛇行や狭窄があっても腎臓や上部尿管の結石に到達し、組織への侵襲度が低いホルミウムレーザーで破碎する手術が可能になりました。



レーザー発生装置



軟性尿管鏡

上飯田リハビリテーション病院

**レントゲン室
リニューアル！**



上飯田リハビリテーション病院のレントゲン室をリニューアルいたしました。撮影された画像は各病棟のパソコンですぐに確認することができます。「患者さんに優しいレントゲン撮影」を提供できるように心がけてまいります。

愛生会からのお知らせ 平成30年4月～6月

日 時		場 所		講 師
糖尿病教室	毎月第1木曜日 10:30～13:30	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	医師・管理栄養士・ 理学療法士	
糖尿病バイキング教室	2月・5月・8月 第4木曜日 11:30～13:00		医師・管理栄養士	
お問い合わせ・お申し込み／ 総合上飯田第一病院 内科外来 TEL (052) 991-3111				
マタニティヨーガ教室 費用 300円	毎週火曜日 14:00～16:00	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	助産師	
母乳教室 無料	毎月第1土曜日 10:00～11:30			
母親教室 無料	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30			
ファミリークラス 無料	毎月第1土曜日 13:30～15:30			
安産教室 無料	毎週金曜日 15:00～16:00	総合上飯田第一病院 北館2階 産婦人科外来	助産師など	
YYサークル(育児サークル) 無料	毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室		
※授乳中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。 対 象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」				
お問い合わせ・お申し込み／ 総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL (052) 991-3111				
あいちゃんカフェ 費用 100円	毎月第3金曜日 14:30～16:00 対 象 認知症ご本人やご家族、 認知症予防に関心のある 地域の方	4月20日(金)「箸袋」 5月18日(金)「あじさいのマグネット」 6月15日(金)「たなばだき」 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	看護師・介護士・ 作業療法士・ ケアマネジャー・ 医療ソーシャルワーカー	
お問い合わせ・お申し込み／ 各事業所または総合上飯田第一病院 あいちゃんカフェ事務局 TEL (052) 991-3111 内線6110				
マンマフィットネス 費用 1,000円	毎月第2金曜日 14:00～15:00 対 象 当院乳腺外科に通院されている方	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	フィットネス・ヨガ インストラクター	
お問い合わせ・お申し込み／ 総合上飯田第一病院 マンマフィットネス担当者 TEL (052) 991-3111 内線7288				
リハビリテーション講座 無料 申し込み不要	14:00～16:00 4月14日(土)「疾病予防は血圧管理から」 5月12日(土)「中高年のおしっこの話～トイレの心配を減らそう～」 6月 9日(土)「知っておきたい肩関節と五十肩」	総合上飯田第一病院 南館8階 会議室	理学療法士・ 作業療法士・ 言語聴覚士	
お問い合わせ／ 上飯田リハビリテーション病院 リハビリテーション講座担当者 TEL (052) 916-3681 内線5400				

予約受付中 人間ドック・各種健康診断

お問い合わせ 総合上飯田第一病院 健診センター TEL(052) 991-3111

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.kamiida-hp.jp>

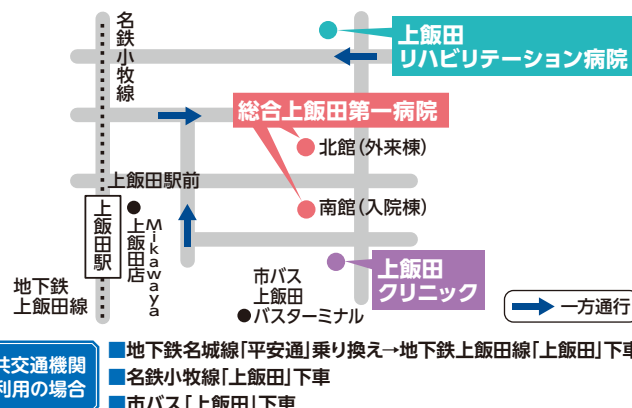
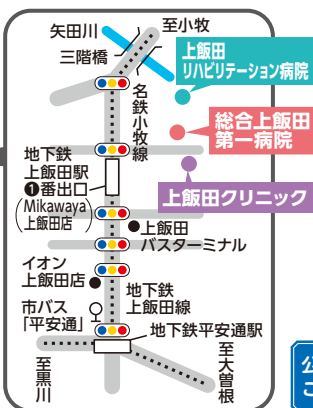
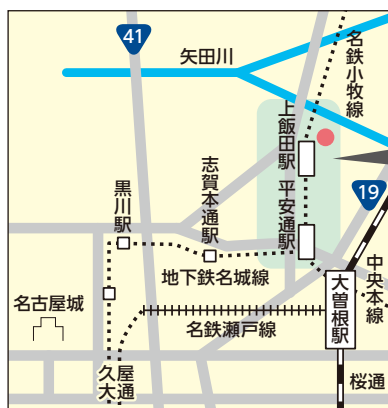


社会医療法人 愛生会

Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

- 一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します
- 一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します
- 一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします
- 一、私たちは、「全職員とその家族の健康」を大切にします



急性期

社会医療法人 愛生会
総合上飯田第一病院

- 一般病棟(7対1看護配置)
- 地域包括ケア病棟
- 訪問リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
TEL(052) 991-3111

回復期

社会医療法人 愛生会
上飯田リハビリテーション病院

- 回復期リハビリテーション病棟
- 通所リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
TEL(052) 916-3681

慢性期

社会医療法人 愛生会
上飯田クリニック

- 人工血液透析

名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地
TEL(052) 914-3387

介護

愛生訪問看護ステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052) 991-3210

あいせいケアステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052) 991-3152

あいせいデイサービスセンター 名古屋市北区辻本通2丁目38番地 TEL(052) 991-3548

愛生居宅介護支援事業所 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL(052) 991-3546

教育

愛生看護専門学校
名古屋市北区五反田町110番地の1
TEL(052) 901-5101

愛生会本部
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地
TEL(052) 914-7071